

業界: マルチメディアを用いたエビデンス ソリューション

DME FORENSICS

DME Forensics が Dotfuscator を利用して独自のロジックおよび元の DVR (デジタル ビデオ レコーダー) ストレージ構造を保護



DME FORENSICS について

DME Forensics は革新的なテクノロジーとサービスを提供している企業であり、デジタルおよびマルチメディアを用いたエビデンス ソリューションを、刑事および民事に携わる法的機関へ提供することに特化しています。同社のテクノロジーは、捜査官が科学的捜査に有効な方法で、重要な証拠ビデオを簡単迅速に検索、保存できるように設計されています。復元することが困難なものであっても、同社独自の知識やテクノロジーを使用することで、捜査官はエビデンスを復元することができます。そうしたエビデンスから、同社はテロ、暴動、殺人事件、窃盗事件、児童労働搾取など、様々な事件で捜査官を支援することができます。

ボストン マラソンでの爆弾テロや、米国連邦議会襲撃といった事件が起こった際には、重要なビデオ映像を検索するのに、同社のテクノロジーが貢献してきました。

改ざんやデバッグを防止するための保護機能

この業界の性質上、公判で最も正確なエビデンスを提示するため、DME Forensics では自社のテクノロジーに間違いがないように万全を期す必要がありました。DME Forensics の創立者兼 CTO であるジミー・シュレーリング氏は、FBI の元分析官として、監視カメラの映像の復元にまつわる問題を嫌というほど知っており、バックエンドのセキュリティ保護を強化する必要があると分かっていました。

様々なベンダーを吟味する際、重要視したのは、DVR (デジタル ビデオ レコーダー) から削除または破壊されたあらゆる映像を復元する独自のロジックを保護するための、改ざん防止やデバッグ防止措置をテクノロジーとして備えているかどうかでした。また、DME Forensics では、実際には存在しないエビデンスの偽装や、エビデンスへの干渉を避けるため、元の DVR ストレージ構造を保護することも必要としていました。

Dotfuscator は、以下のような様々な特徴や機能を兼ね備えていました。米国内でのサポート、高性能な難読化、デバッグ防止、改ざん防止、使用期限チェック、.NET 5 や Docker に対応、アセンブリのリンク、オフラインでデータに直接アクセスする機能、および政府機関の顧客に対応可能な Windows を基本とした互換性などが挙げられます。

DME Forensics の上級技術者であるパート・ウォルジック氏は、Dotfuscator に決めることは実に簡単だったと述べています。「PreEmptive 社は前職でもお世話になったベンダーで、Dotfuscator は何年もの間、難読化における代表的な存在であり続けています。他社よりもはるかに多くの文字列を変換する機能、複雑なマッピング、より高度なロジックを提供してくれました。」

契約更新の決断

DME Forensics が PreEmptive の顧客になったのは 2016 年でした。契約更新時期になると、同社では競合ソリューションの評価を行いました。その結果、PreEmptive の製品とサポートが、今でも市場の中で最適なソリューションであると判断しました。

「PreEmptive のサポートは常に素晴らしいものでした。」とウォルジック氏は語ります。「当社が実際に抱えていた問題は直ちに解決され、我々は何もする必要がなかったほどです。」



「Dotfuscator は、シンクライアントの陰に隠すこともできない知的財産を完璧に守ってくれます。」

DME FORENSICS
上級技術者
パート・ウォルジック氏